



小野 裕之(おの・ひろゆき) 内視鏡科部長

早期がんなら内視鏡で治療

内視鏡は、先端にC O D というレンズが装着された直径約10mm前後の細い管で、胃や大腸の内부를観察できます。

内視鏡検査の上手な受け方

内視鏡科部長 小野 裕之氏

内視鏡治療には、ポリプをとるポリ

変わらない生活を送ることができません。

検査の「つらさ」は緩和

上部消化管内視鏡検査

下部消化管内視鏡検査

検査当日は、朝ご飯を食べ

かつてはがんの切除はすべて外科手術で行われていました。

がん細胞は〇・一ミリの大きさ

がんは体の中の特定の細胞ががん細胞に変化し、患者さんが生存する限り、無限に増える病気です。



がん治療についての最新情報を多角的に学ぶ

これにより、多くの患者さんが薬に検査を受けられるよう

重要な組織型の確認

悪性腫瘍とは言いえないながらも、頭蓋骨の中心部にある

がんの顕微鏡診断ミクロの世界

病理診断科部長 亀谷 徹氏

がんは、専門用語で悪性腫瘍と呼ばれます。

腫瘍は上皮性腫瘍と非上皮性腫瘍に分けられ、さらにその

生ずる骨肉腫があります。

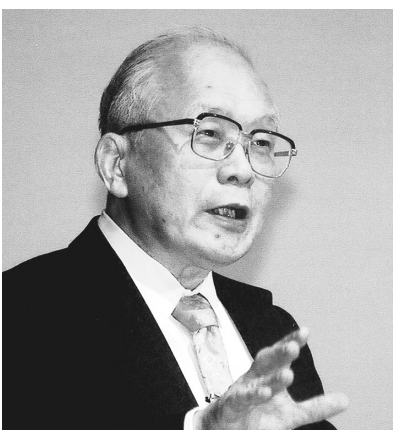
とにより、腫瘍と腫瘍でないもの、良性腫瘍と悪性腫瘍を

恐ろしいがんの転移

がんが血管を介して他の臓器へ転移することがあります。

がんの転移

がんが死にます。



亀谷 徹(かめや・とおる) 病理診断科部長

上皮内がんは、がんが上皮内に

がんが死にます。

がんが死にます。

がんが死にます。

がんが死にます。